

定例公安委員会の開催状況について

令和2年4月2日（木）に、第10回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 適正かつ合理的な許可等事務の運用について

本年4月1日から、適正かつ合理的な許可等事務の運用を開始する旨の報告があった。

委員のコメント

- 専門性の高い職員が許可等事務の審査をすることで、適正な審査が行われることになるが、しっかり処理状況を把握しつつ、工夫を凝らして円滑な審査に繋げてほしい。
- 本部と警察署で役割を分担することで、業務の効率化・迅速化が図られると思う。効果について定期的に検証して、住民の利便性の向上につながる取組にしてほしい。
- 警察本部と警察署の間で、しっかりとコミュニケーションを図りながら取り組むことが重要である。また、事務の合理化のための管理システムの充実を図ってほしい。

2 天童市大字荒谷地内における住居侵入・強盗致傷事件の検挙について

本年3月20日に発生した、天童市大字荒谷地内における住居侵入・強盗致傷事件の検挙について報告があった。

委員のコメント

- 事件発生から検挙まで非常に対応が早かった。初動対応を評価したい。社会的な経済状況が悪化すると、強盗などの重大犯罪の発生が危惧されるが、今回、素早い対応で犯人が検挙されたことは、県民に安心感を与えたと思う。
- 迅速に犯人が検挙されたことで県民の不安を解消したことは、高く評価する。経済不況時には、高齢者による犯罪の発生増加も懸念されるので、今後も同種犯罪の速やかな検挙を期待したい。
- これからの高齢化社会の縮図とも言えるような事件であるが、迅速な対応により犯人検挙となったことを評価する。

3 運転経歴証明書が交付済であることを表示するシールの交付について

マイナンバーカードと運転経歴証明書との一体化等の観点から、都道府県公安委員会では、本年4月1日から、運転経歴証明書が交付済であることを表示するシールを、運転経歴証明書本体とともに交付する旨の報告があった。

委員のコメント

- 運転経歴証明書の交付と、マイナンバーカードの普及に繋がる有効な施策だと思う。
- 運転免許証を返納した人が様々なサービスを受けられるというメリットがあり、有効な施策だと思う。
- 運転免許証の自主返納とマイナンバーカードの普及の両方が図られる施策であり、評価する。

4 交通機動隊による警察署支援の実施について

交通機動隊による警察署支援の実施について報告があった。

委員のコメント

- 交通機動隊による警察署の支援という新たな試みは、死亡事故の減少傾向を継続していく上で、有効な施策だと思うので、今後も、様々な施策を講じて交通事故防止に尽力してほしい。
- 重点地域を絞って、白バイの姿を多く見せることは、交通事故抑止活動を行う上で非常に効果的であるので、交通ルールを遵守する地域が増えるような活動をしてほしい。
- 交通機動隊において、これまで実施したことがない先制的な交通指導取締りの実施による交通事故防止効果を期待したい。